

平成26年度一般会計予算案など全議案可決

一般会計58億2800万円(対前年度比3.4%増)でスタート

「総合的な道路計画を」

など2名が一般質問

平成26年第1回議会定例会は、去る3月5日に招集され、同月19日までの15日間の会期で開かれました。今定例会では、新年度事業推進の指針となる予算案を中心に審議されました。

本会議初日には、赤塚町長は冒頭、町政運営について、『第2次安倍内閣の経済政策は、一定の効果を上げてはいるものの、デフレからの脱却は未だ道半ばであり、景気回復の実感はまだ十分浸透していません。また、4月からの消費税率の引上げ後に懸念される景気の落ち込みに対し、政府は、約5兆5千億円に及ぶ補正予算等の運用により、消費増税の影響緩和と持続的な経済成長を確保し、早期のデフレ脱却を目指すこととしている。当町においても、引き続き、最小の経費で最大の効果を上げるといふ行財政運営の基本のもと、事業の重点化と選別を行い、国県補助制度や有利な起債制度の活用を図り、健全財政の維持に努めたい。地方分権時代に入り、地方自治体の力量により、目に見える形で自治体間格差が広がってきており、それぞれの地域が、自らの努力と責任の下、創意工夫で活性化を図り、「八百津に住んで良かった」と言われるような町作りを目指すことが必要であり、職員とともに知恵と力を尽くし、新しい時代を切り開いて参りたい。』と基本方針を述べた後、新年度予算案を始めとする提案理由の説明を行いました。続いて、23議案(条例関係9件、予算関係12件、その他2件)について執行部の議案説明が行われました。続いて、請願2件を総務民生常任委員会に審査を付託し散会しました。

本会議2日目の12日には、23議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会に審査が付託されました。次いで、一般質問を行い、「総合的な道路計画を」「八百津町の活性化について」など2名の議員が質問席に立ち、町長を始め執行部の見解をたえました。この様子はCCネットで生中継と録画中継されました。

本会議3日目の最終日には、各常任委員会委員長から付託された案件について審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、平成26年度八百津町一般会計予算を始め23議案を原案どおり可決しました。次いで、請願2件については不採択とすることに決定し、今定例会を閉会しました。

びんごうびんごうが決まりました

条例

▼八百津町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、人事行政の運営等の状況の公表の項目に、職員の休業の状況が追加された

ため、条例の一部を改正するものです。

▼八百津町定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の制定

国家公務員退職手当法施行令の一部改正により、勸奨退職制度から新たな早期退職募集制度への移行に伴い、募集等に関し必要な事項を定めるため条例を

制定するものです。

▼八百津町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び八百津町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律による障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴い、条例の引用に項ずれが生じるため、条例の一部を改正す

議会日誌

1月1日
3月31日
の間

〔1月〕

5日○消防出初式

11日○新春しおなみ落語会

12日○町成人式

17日○久田見小学校議場見学

18日○八百津中学校文化集会

22日○議会全員協議会

24日○可茂地域町村行政懇話会

27日○例会月出納検査

28日○和知小学校議場見学

29日○八百津町立志式

30日○地方財政対策等説明会

〔2月〕

6日○可茂地域市町村議会議長

会

12日○福井県高浜町議会来町

16日○蘇水旗争奪剣道親善大会

21日○議会全員協議会

23日○町民駅伝競争大会

25日○町森林組合総代会

※定例監査(書類監査)

26日○中濃地域農業共済事務組

合議会定例会

※例会月出納検査

※定例監査(現地監査)

28日○議会運営委員会

〔3月〕